

## ① 平成29年度の寄附件数・金額

鳥取県の未来を応援してくださる全国各地の皆さまから

**9,152件** **205,629,430円**のご寄附をいただきました。

“鳥取が大好き”“鳥取の力になりたい”との想いによるご支援に、心から感謝申し上げます。

## ② 寄附金の活用状況

寄附金は、鳥取県の次世代を担う子どもたちのための事業、活力ある地域づくりを行う事業など、ふるさと鳥取を元気にするための取組や、平成28年10月に発生した鳥取県中部地震からの復興へ向けた取組に活用させていただきました。

## 鳥取県子ども未来基金 【活用額 57,397,000円】

ふるさと鳥取の子どもたちへ、温かいご支援をいただきありがとうございました。

## ■子どもたちへ本を贈る 約3,100冊

県立図書館の「ふるさと納税文庫(児童図書)」や県立学校の図書の充実等に活用しました。

## ■ジュニアスポーツを応援する

ジュニア指導者の講習会等による指導者の資質向上や、運動部活動の環境整備などにより、ジュニア選手の育成・強化に取り組みました。

## ■子育て環境を整備する

地域の実情に応じた子育て応援事業・環境づくり等に取り組む市町村への支援や、中山間地域の保育料の無償化又は軽減など、子育て環境の充実を図る取組に活用しました。



※詳しくは別紙「鳥取県子ども未来基金」の活用状況報告』をご覧ください。

## 鳥取県の振興に資する事業 【活用額 97,278,000円】

鳥取県の振興に関する様々な取組みにも、多くのご支援をいただきました。皆様のお力添えにより、鳥取県はますます活性化し、魅力的な「ふるさと」になりました。

## ■主に以下のような事業に活用させていただきました。

## ＜自然環境の保全＞・鳥取砂丘景観保全再生事業

「日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例」の理念に基づき、外来系移入植物の除草活動や、景観改善のための植生処理などを実施しました。



## ＜障がい者の支援＞・全国高校生手話パフォーマンス甲子園開催事業

若い世代である高校生をターゲットに、手話によるパフォーマンスを披露し発信する話を提供し、幅広い人たちに手話を身近に感じてもらうとともに、交流の推進及び地域の活性化を目的に開催しました。

裏面へ続きます。

## お問い合わせ先

## <産業・農林水産業の活性化>

### ・鳥取発!アグリスタート研修支援事業

鳥取県内の就農を希望するIJUターン者の方たちの、先進的な農家等を受入先として実施した研修に活用し、新規就農者の確保や育成を図りました。



## <文化・観光振興>

### ・伯耆国「大山開山1300年祭」推進事業

平成30年の伯耆国「大山開山1300年祭」の開催に向けて、圏域市町村等と連携したイベントの実施や情報発信により、機運醸成と認知度の向上を図りました。

## <その他の取り組み>

### ・トトリズム県民運動拡大事業

豊かな自然や人々の絆といった鳥取県の強みを活かし、多様な主体が実施する地域活性化のためのムーブメント「トトリズム県民運動」について、地域づくり団体や青年団体、商工団体、学生等の多様な主体による活動へ拡大し、県民総参加による運動へと更なる推進を図りました。



## 鳥取県中部地震復興支援 【活用額 48,834,430円】

※上記の活用額に加え、復興支援のために法人様から14,093,662円のご寄附をいただいております。

住宅被害の修繕支援金をはじめとする、以下の復興関連事業などに活用させていただきました。  
改めまして、心より感謝申し上げます。

### ■被災者住宅修繕支援金

平成28年に発生した鳥取県中部地域を震源とする地震により住宅が被災した世帯の住宅修繕を支援しました。



### ■鳥取県中部地震検証等事業

鳥取県中部地震では、いろいろな課題も浮かび上がったことから、課題の洗い出し、対応等を検証し、今後の防災危機管理対策の向上に取り組みました。また、県全体で地震の教訓を生かした地域の防災力の向上と一層の復興に資するため、中部地震から1年目に当たる平成29年10月21日に復興を祈念するイベントを実施しました。

### ■地域防災リーダー養成事業

鳥取県中部地震の教訓を踏まえ、防災士をはじめとする地域防災リーダーや避難所運営リーダーの養成とスキルアップを図りました。



ますます元気で活力あふれる地域づくりを進めていきますので、  
今後も鳥取県へのお力添えをよろしくお願いいたします!